

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室  
 TEL 03-5253-8111 内線 42353  
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成18年2月23日

リコール届出番号	1627	リコール開始日	平成18年2月24日	
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 井巻 久一 <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <tr> <td>問い合わせ先：マツダ(株)コールセンター 0120-386-919</td> </tr> </table>			問い合わせ先：マツダ(株)コールセンター 0120-386-919
問い合わせ先：マツダ(株)コールセンター 0120-386-919				
不具合の部位（部品名）	灯火装置（方向指示器とハザードランプ兼用のフラッシャーユニット）			
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	バン型車両に架装した車両において、補助方向指示器を増設したことから電気負荷が増大したため、方向指示器とハザードランプ兼用のフラッシャーユニット内部のリレー端子の熱容量が不足しているものがある。 そのため、ハザードランプを長時間点灯すると当該端子の半田部が高温になり、熱膨張と収縮の繰り返しによって当該端子半田部に亀裂が発生し、最悪の場合、方向指示器とハザードランプが点灯しなくなるおそれがある。			
改善措置の内容	全車両、当該フラッシャーユニットを対策品と交換する。			
不具合件数	16件	事故の有無	無し	
発見の動機	市場からの情報による			
自動車使用者及び自動車分解整備業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ユーザーを直接訪問して説明する又はダイレクトメールで通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：全ユーザーを把握しているため、周知のための措置はとらない。</li> <li>・改善実施済車には、後面ガラス左下隅にNo. 1627のステッカーを貼付する。</li> </ul>			

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
マツダ	GC-SK82T	ボンゴ	SK82T-201707～SK82T-203694 平成13年8月9日～平成14年8月2日	27	
	TC-SK82T		SK82T-301183～SK82T-314998 平成15年2月21日～平成17年9月26日	57	
	KF-SK22T KJ-SK22T		SK22T-101583～SK22T-300014 平成12年1月31日～平成14年9月30日	81	
	KR-SKF2T		SKF2T-101097～SKF2T-103447 平成17年3月2日～平成17年9月28日	6	
	GE-SYE6T	タイタン	SYE6T-100061～SYE6T-101338 平成15年5月29日～平成16年6月23日	221	
	TC-SYE6T		SYE6T-200032～SYE6T-210378 平成14年9月27日～平成18年1月20日	1,405	
	KG-SY56L		SY56L-200282～SY56L-200518 平成15年5月29日～平成16年6月23日	12	
	KG-SY56T		SY56T-101795～SY56T-102231 平成13年12月20日～平成14年5月20日	42	
	KR-SYF6T		SYF6T-100055～SYF6T-102048 平成16年12月20日～平成17年12月1日	43	
	(計10型式)		(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成12年1月31日～平成18年1月20日	

**【注意事項】**

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。